| 学校番号 | 1015 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | (学)国語の基礎知識 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | 『ルート現代文の読み方』啓隆社　『国語必携ライトパーフェクト演習』尚文出版 | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・漢字の語句から文章の読み方まで国語の基礎をマスターしていきましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
・普段の授業で学ぶことを大事に、しっかりと取り組みましょう。

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・接続語や指示語等を意識し、文章を正しく読み取ることができる。
【思考力、判断力、表現力等】
・漢字、語句などの知識を身につけ、言葉に対する関心を深める。
【学びに向かう力、人間性等】
・日々の学習の取り組みに対して、客観的に振り返ることができる。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 学校生活や社会生活をおくるにあたり、実社会に必要な漢字などの国語の知識や技能を身につけている。 | 現代文の読解に必要な知識を身につけ、様々な文章を読み解くことができている。 | テキストや日々の学習の取り組みに対して、客観的に振り返ることができている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 接続語のチェック<br>［教材］<br>ルート現代文の読み方ｐ４～ｐ７<br>国語必携ライトパーフェクト演習ｐ４～ｐ１１ | ａ：接続詞の正しい使い方ができている。<br>ｂ：【読】接続詞を意識しながら文章を読み、問題を解くことができる。<br>ｃ：接続語チェックの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 指示語のチェック<br>「教材」<br>ルート現代文の読み方<br>ｐ８～ｐ１１<br>国語必携ライトパーフェクト演習ｐ１２～ｐ１９ | ａ：指示語の正しい使い方ができている。<br>ｂ：【書】指示語を意識しながら文章を読み、問題を解くことができる。<br>ｃ：指示語のチェックの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | キーワードのチェック<br>「教材」<br>ルート現代文の読み方<br>ｐ１２～ｐ１５<br>国語必携ライトパーフェクト演習ｐ２０～ｐ３１ | ａ：文章のキーワードを読み取ることができる。<br>ｂ：【読】キーワードを意識しながら文章を読み、問題を解くことができる。<br>ｃ：キーワードのチェックの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 修辞法のチェック<br>「教材」<br>ルート現代文の読み方<br>ｐ１６～ｐ１９<br>国語必携ライトパーフェクト演習ｐ３２～ｐ３９ | ａ：文章中の修辞法の使い方を理解する。<br>ｂ：【書】修辞法を意識しながら文章を読み、問題を解くことができる。<br>ｃ：修辞法のチェックの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| 2学期 | 語句解釈のチェック<br>「教材」<br>ルート現代文の読み方<br>ｐ２０～ｐ２３<br>国語必携ライトパーフェクト演習ｐ４０～ｐ４７ | ａ：文章中の難語や特別の意味で用いられる語句を抽出することができる。<br>ｂ：【読】文章中の難語や特別の意味で用いられている語句の意味を読み解くことができる。<br>ｃ：語句解釈のチェックの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 文脈のチェック<br>「教材」<br>ルート現代文の読み方<br>ｐ２４～ｐ２７<br>国語必携ライトパーフェクト演習ｐ５２～ｐ５９ | ａ：接続語や指示に注意して文と文のつながりを理解している。<br>ｂ：【書】文脈を適切に把握した上で、本文全体の意味をつかむことができる。<br>ｃ：文脈のチェックの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 段落のチェック<br>「教材」<br>ルート現代文の読み方<br>ｐ２８～ｐ３１ | ａ：段落毎の内容を理解することができる。<br>ｂ：【読】各段落のつながりを理解し、文章全体の構成を把握することができる。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 国語必携ライトパーフェクト<br>演習ｐ６０～ｐ６７ | ｃ：段落のチェックの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | | | |
| | 主題理解のチェック<br>「教材」<br>ルート現代文の読み方<br>ｐ３２～ｐ３５<br>国語必携ライトパーフェクト<br>演習ｐ６８～ｐ７１ | ａ：本文の主題となる語句の意味を理解することができる。<br>ｂ：【書】作者の心情や考えが表現されている文や語句を押さえ、作品全体の主題を把握することができる。<br>ｃ：主題理解のチェックの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 論理展開のチェック<br>「教材」<br>ルート現代文の読み方<br>ｐ３６～ｐ３９<br>国語必携ライトパーフェクト<br>演習ｐ７６～ｐ８１ | ａ：文章の論理展開について理解できる。<br>ｂ：【読】論理展開から本文の主要な流れや主題を読み取ることができる。<br>ｃ：論理展開のチェックの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| ３学期 | 表現技法のチェック<br>「教材」<br>ルート現代文の読み方<br>ｐ４０～ｐ４３<br>国語必携ライトパーフェクト<br>演習ｐ８２～ｐ８５ | ａ：表現上の特色となっている語句や文章を読み取ることができる。<br>ｂ：【書】作品の主題と表現技法の結びつきを読み取ることができる。<br>ｃ：表現技法のチェックの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 人物の心情のチェック<br>「教材」<br>ルート現代文の読み方<br>ｐ４４～ｐ４７<br>国語必携ライトパーフェクト<br>演習ｐ８６～ｐ９１ | ａ：登場人物の状況を把握することができる。<br>ｂ：【読】場面の変化に伴う心情の変化を読み取ることができる。<br>ｃ：人物の心情のチェック自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　３５　）時間

・読むこと　…　（　３５　）時間